

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	図書館管理事業					事務事業コード	01801
部名	生涯学習部	課名	図書館	係名	庶務係	部課コード	120400

1. 事業概要

総合計画コード	3232				
事業年度	年度 ~ H	年度	事業類型	<input checked="" type="radio"/> ソフト事業	<input type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務		<根拠法令等(法律、条例、要綱など)>		
めざす目的成果	生涯学習事業の拠点として、図書館来館者が安全で快適に本に親しみ、また、学習することができている。				
事業内容	図書館施設維持管理に係る警備業務、自動ドア保守、エレベーター保守、消防設備保守点検、空気調和設備保守点検、電気保安全管理、清掃業務、植木選定、建築物・建築設備定期検査、中央監視盤保守点検の各種契約事務、履行監理。また、電話機、消臭器、防犯カメラ、AEDの借上業務や土地賃貸借契約業務、施設等の点検、修繕の実施。				
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む)		<input type="checkbox"/> 市民等との協働		<input type="checkbox"/> 補助金交付
	図書館施設維持管理に係る警備業務、各種設備の保守及び点検。清掃業務、植木選定、建築物・建築設備定期検査、中央監視盤保守点検の各種契約事務、履行監理。また、各種機器の借上業務や土地賃貸借契約業務、施設等修繕を委託により実施している。				

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		管理委託業務、契約業務を実施し、修繕を要するものについては、修繕の契約事務及び施工監理。また、施設・設備点検のうえ、不良箇所については随時修繕を実施した。 その他、駐車場土地借上の契約事務、電話、AED等の賃貸借契約等の契約を行った。 なお、排煙窓の修繕にあつては、通常の蔵書点検期間を延長しその期間で実施した。				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		28,847	27,269	24,354	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他				
		[ホ]一般財源		28,847	27,269	24,354
b 人件費		9,893	10,626	10,626		
総コスト(a 事業費 + b 人件費)			38,740	37,895	34,980	
投入労働量	常勤職員等(人工)		1.35 人	1.45 人	1.45 人	
	一般職非常勤職員等(時間)		時間	時間	時間	
a 事業費 (H28年度決算見込)の執行内訳	需用費 10,898千円 役務費 117千円 委託料 8,399千円 使用料及び賃借料 4,938千円					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活 動	① 施設点検回数	回	12 (12)	12 (—)	12 (—)	H 32 年度
	②		()	(—)	(—)	H 年度
成 果	① 開館日数	日	326 (315)	326 (—)	326 (—)	H 32 年度
	②		()	(—)	(—)	H 年度

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> 生涯学習の拠点として、図書館来館者が安全で快適に図書に親しみ、また、学習ができるよう、法令等に基づき点検の他、施設の維持管理を行う必要性は高い。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 成果指標は達成できなかったものの、施設管理を定期的実施し、異常や修繕が必要な箇所の対応を速やかに行った。このことで、安全の確保が図られるとともに、想定外の臨時休館を回避することができ、利用者に不便をかけることが最小限に抑えられ、指標に表れない事項について達成した。			
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入>			
	思いやり: 特に高齢者や幼児に対する施設の安全管理に努めた。 参加と協働: 図書館協議会、利用者アンケート等を実施するとともに、利用者からの意見・要望を館運営に反映した。 経営的な視点: 事業費中大きな割合を占める、光熱水費に係るものについて適正な使用に努めた。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input checked="" type="radio"/> I 見直す余地がない	<input type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input type="checkbox"/> その他 <説明> 施設を長期的に見通し、計画的な維持管理を行いコストを抑えていく必要がある。しかしながら、施設の老朽化に伴う突発的な修繕が必要になることも考えられる。このことから、今後も毎月実施している施設の定期点検を継続し、早期に異常を発見できるよう適切な維持管理を行っていく必要がある。			

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)				
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
今後の取組方針	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続				
	見直しの方向性	<input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大	(実施時期 : H 年度)		
		<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善	(実施時期 : H 年度)		
		<input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し	(実施時期 : H 年度)		
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	(実施時期 : H 年度)		
		<input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大	(実施時期 : H 年度)		
<input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大		(実施時期 : H 年度)			
方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)		施設設備点検について定期的に行い、不良箇所を発見した時については随時修繕を行う。図書館来館者が安全で快適に本に親しみ、また、学習することができるように維持管理に係る委託業務契約及び履行監理を行っていく。			